校長賞（優秀）

ほうきの気もち

第一学年　小花和　卯月

わたしは、ほうき。

わたしがうれしいことは、たくさんつかってくれること。わたしをつかってそうじをしたひとは、へやがきれいになってうれしい。

わたしもつかってもらってうれしい。

ぎゃくにわたしがかなしいことは、ざつにつかわれること。ほかにも、ほうっておかれたり、だいじにされなかったり、あと、よごれたり、こわれたりすると、かなしい。

でも、よごれたりこわれたりするのは、かなしいだけじゃない。なぜかというと、それは、いっぱいつかってもらえて、いっぱいつかって、つやくしたしるしだから。いっぱいつかって、いっぱいよごれたってこと。

しってる？

ものはかつやくするためにあるんだよ。わたしはいがいも、かつやくするとうれしいと、わたしはおもう。

20 × 20